

# 世界の自動車アフターマーケット予測（2020年）

## 【概要】

本調査では、2020年における世界の自動車部品およびサービスのアフターマーケット規模とその成長機会についてまとめています。アフターマーケットに影響する主要動向、主要部品カテゴリの市場収益、および車両保有形態を分析し、ステークホルダー別の機会の領域を特定します。2019年のグローバル自動車アフターマーケットの形成を定量的および定性的に分析し、今後1年間の見通しを示し、主要動向とその結果予測される主要ビジネスモデルについて説明します。具体的には、2020年の市場規模に影響を与える要因、地域別見通し、2019年から2020年にかけて市場に影響を与える進化、2020年のオンライン販売およびサービス市場の見通し、自動車部品およびサービスサプライヤーが新興地域に提供するサービスなどが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2019年から2020年までです。

## 【内容一覧】

### エグゼクティブサマリー

### 調査の範囲と目的

### 世界経済の動向

- 2019年の世界経済：主な動向
- 2020年世界経済見通し：主な予測
- 2020年世界GDP成長の概況
- 先進国：2020年の主な予測
- 新興国：2020年の主な予測
- 2020年の成長機会：地域別の主な機会
- 2020年の地域別動向：GDP成長、リスク、および政策

### 世界の自動車アフターマーケット動向

- 世界の小型車保有台数
- 世界のアフターマーケット収益市場規模予測

- 世界のアフターマーケット：成長機会分析
- 世界の平均車齢
- 年間の平均走行距離
- 世界の自動車とブランドのトレンド
- 世界の自動車アフターマーケット：2020年のオンライン販売概況
- トレンド1：新しいPOSの出現
- トレンド2：車両サービスのウーバー化の成長
- トレンド3：新しい需要と機能を実現するADAS車両
- トレンド4：台頭する電動モビリティの機会
- トレンド5：オンデマンドサービスを通じた新しいフルフィルメントチャンネル

#### 世界の自動車アフターマーケット：2019年の主要動向

- 2019年のアフターマーケットの主要動向
- 主要な政策と規制
- 2020年以降の長期的な動向

#### 北米の自動車アフターマーケットの見通し

- 地域の見通し：米国
- 地域の見通し：カナダ
- 北米アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別収益
- 車両保有パターン
- 車両保有のモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの有望な領域

#### 欧州の自動車アフターマーケット見通し

- 地域の見通し
- 欧州：アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別収益
- 車両保有パターン
- 車両保有のモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの有望な領域

#### 中国の自動車アフターマーケット見通し

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別収益
- 車両保有パターン
- 車両保有のモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの有望な領域

#### ラテンアメリカの自動車アフターマーケットの見通し

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード
- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別収益
- 車両保有パターン
- 車両保有のモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの有望な領域

#### インドの自動車アフターマーケット見通し

- 地域の見通し
- アフターマーケットダッシュボード

- アフターマーケットの見通し：部品タイプ別収益
- 車両保有パターン
- 車両保有のモデルミックス
- 自動車アフターマーケットの有望な領域

成長機会と企業への提言

結論と今後の展望

付録